

おかげさまで、運行開始からの乗車人数が1万人を突破しました!!

本庄駅 ⇄ 本庄早稲田駅

はにぼんシャトル利用ガイド

★企画課 ☎ 1157



はにぼんシャトルとは

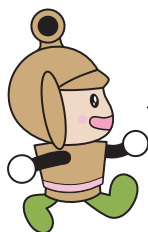
本庄駅と本庄早稲田駅を結ぶ、ワゴン車を使用した乗合バスです。

- 時刻表により定期運行しています。
- 予約は不要です。①～⑧の停留所でお待ちください。

運行日時：毎日運行 午前9時～午後7時

料金：大人200円、小学生100円（未就学児は無料）

※乗車時に現金又は回数乗車券で支払ってください。



時刻表は…

本庄駅、本庄早稲田駅、市役所、総合支所などに置いてあるよ!!

～お得な割引メニュー～

乗り継ぐ場合 はにぼんシャトル、はにぼん号・もといずみ号、路線バス（朝日自動車の運行する本庄駅発着のバス）を乗り継いで利用する場合は割引。
※乗り継ぐ人は乗車時に運転手へお知らせください。

障害者手帳をお持ちの人 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の提示で、本人と介護者が半額。

お得な回数乗車券 車内、エコピアで販売。
※高齢者、運転免許証返納者は更にお得です。

クイズに答えて
シャトルに乗ろう!!

1万人突破!! 記念クイズ

回数券のプレゼントがあるよ★



問題 「はにぼんシャトル」が走っているのは、本庄駅と本庄〇〇〇駅の間でしょうか？
〇〇〇に入るものを、次の3つから選んでください。
①. 沼和田 ②. 東富田 ③. 早稲田

応募方法 「住所」、「氏名」、「年齢」、「クイズの答え」の4点を記入し、はがき又は電子メールでご応募ください。

応募期間 3月31日(必着)

当選者数 クイズ正解者のうち10人。応募者多数の場合は、抽選により決定します。

当選発表 5月上旬に、回数乗車券（はにぼんシャトル、はにぼん号・もといずみ号共通）の発送をもって、発表に代えます。

注意事項 ご応募は、1人1回です。

応募先 「本庄市役所企画課 はにぼんシャトル担当」

〒367-8501 本庄市本庄3-5-3 ☒hanipon5@city.honjo.lg.jp

人口千人当たりの

人身事故発生件数が県内ワースト1位です



平成26年中の市内での人身交通事故発生件数は558件です。前年より約3・5パーセント、19件増加しています。人口千人当たりでは6・99件（埼玉県全体の平均4・23件）となり、埼玉県内で最下位です。

原因別では、わき見等の前方不注意による事故が全体の6割以上を占め、年齢別では30歳代〜50歳代が増加傾向で、全体の5割以上を占めています。また、自動車運転中の人身交通事故が全体の7割以上と突出しています。

自動車は、大変便利な交通手段ですが、運転中のちよっとした気の緩みで「走る凶器」となってしまう。

市内から悲惨な交通事故の犠牲者を出さないよう、一度、ご家族や職場などで、交通安全について話し合い、考えてみてください。

わたしたち一人ひとりが交

交通安全広報大使を紹介します

1月13日、交通指導員の平野克幸氏が本庄警察署長及び本庄市長から本庄警察署管内の交通安全広報大使として委嘱されました。

交通安全広報大使は、交通安全に関わる街頭啓発やイベントへの参加、広報活動など地域に密着した交通事故抑止活動を行います。



平野 克幸 氏（牧西）

★危機管理課 ☎1184

通ルールを守り、お互いに相手を思いやり、安全運転を心がけましょう。

◆本庄市内の交通事故の特徴◆

年代：30歳代〜50歳代が増加傾向
原因：自動車を運転中に、
何かに気をとられ
前方の注意を怠った

「市長への手紙」の回答は、市ホームページ「市長の部屋」で公開しています

一部ですが、広報紙でも要約してお知らせします。

★秘書広報課 ☎1155

本庄早稲田駅前の丘に芝桜を植えたらどうか

Q 丘に芝桜を植えて芝桜の公園にしたらどうでしょうか。芝桜の真ん中にははにぼんの模様にしたら素敵です。

A ここは「マリーゴールドの丘公園」という公園で平成28年度の完成を目指して整備を進めております。春には北海道の花畑を連想するような芝桜を植える予定です。また秋にはマリーゴールドを中心とした花畑を楽しめるような整備を予定しております。

(平成26年8月1日回答)



自然災害に強い本庄市のPRを

Q 本庄市は新幹線の駅があり、高速道路のインターチェンジがあり、何よりも自然災害の少ない、水のおいしい住みやすいまちだと思っています。工業団地に工場を誘致すると同時に、自然災害に強い本庄をPRしてください。

A 私は常々、本市が持続的に発展を遂げるためには地域経済を活性化する必要があると強く認識しております。優良な企業にこれからも引き続き本市の利点を積極的にPRしてまいりたいと考えております。

(平成26年10月21日回答)